

今定例会の主な議案

●屋外広告物条例の一部を改正 ●間久里新田橋耐震工事の変更 ●浄化槽の維持管理の一部改正 ●被保護者等住居生活サービス提供事業の条例 など 提出議案 39 件 (人事議案 1 件、一般議案 18 件、補正予算、当初予算 11 件)

議員提出議案 1 件 「中東への自衛隊派遣の閣議決定の撤回を求める意見書」

私も賛成者となったこの議員提出議案ですが、残念ながら賛成少数で否決されました。この意見書は、昨年 12 月に国会での何ら議論もなく閣議決定のみで決定した「中東地域への海上自衛隊派遣」について撤回を求めるものです。自衛隊の海外派遣については慎重に行うべきです。国会での審議もなく調査という目的で送り出したことには自衛官の安全性を含めて大変な疑義があります。やはり国会での抜本的な議論が必要であると考えます。

*議案の詳細は「こしがや市議会だより」をごらんください



新型コロナウイルス感染拡大防止に係る休校要請についての要望書を提出しました

2月28日に、前日27日に政府が発表した全国の小中高休校要請に対し、我が会派「立憲・市民ネット」は、市長・教育長へ要望書を提出しました。内容は以下の通りです。

〈要望書〉

長期的休校は共働き家庭やひとり親への負担が大きだけでなく、日中の子どもの安全確保や休校により医療従事者までも出勤できなくなる可能性があるなど市民生活を混乱させることが指摘されている。

越谷市・教育委員会は休校に伴う諸問題への対策を十分協議し、保護者への配慮を要する。



その他の活動



■1月16日 予算・決算勉強会 (写真①)
市役所にて会派のメンバーや草加市の市議も参加し、決算カードを中心に用語の説明や税収、市債の推移などの説明を受けました。



■1月19日 防犯のまちづくり講習会 (写真②)
大沢地区センターにて。最も印象的だったのが自分だったら騙されてしまうかもと思った、実録された「振り込め詐欺」音声でした。どうか自分は騙されたいと思わずに、様々な防犯対策を取り、家族やご近所さんとの交流を活発にして頂き、犯罪を未然に防いで頂きたいと思います。



■1月26日 大沢地区主要団体新年会 (写真③)
自治会など地域で活躍されている団体の方々が100名以上集まり、今年度地域事業や活動について意見交換ができ大変有意義な時間を過ごしました。



■2月～3月 インターンを採用 (写真④)
2月3日、事務所学生インターンが活動しています。子ども食堂の手伝いや代表質問の資料作成、市内公共施設の調査など様々な活動を行っています。学生の意見を聞く良い機会となっています。

越谷市議会議員 KOSHIGAYA City Council member
HOSOKAWA Takeshi
City Council report

ほそかわ 細川たけし 市議会レポート

No.27
令和2年
春号



立憲民主党所属・会派「立憲・市民ネット」

〒343-0022
越谷市東大沢1丁目12-15
カンビジャーノ201 公式HP <http://hosokawa-takeshi.com>
TEL/FAX 048 (971) 3890 Eメール info@hosokawa-takeshi.com

ご挨拶

春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

昨年12月に発生した新型コロナウイルスは私たちの生活に大きな影響を及ぼしており、市民の皆様も大変なご苦労をされていると思います。このご挨拶を書いている現在(3月下旬)も国・県・市をあげて市内の小中学校の一斉休校など様々な感染症対策に取り組んでいるところです。我が会派としても3月上旬に今回の感染症予防対策について市長に予防強化とその影響軽減に対する要望書を提出しました。

感染拡大を防止するためには一人ひとりの感染予防に関する意識を高く持つことが重要です。市民の皆様には冷静な対応とこまめな手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策の実行をお願い致します。

(高知県中土佐町 津波避難タワー視察にて)



細川 威 (ほそかわ たけし) 42歳 (昭和52年7月生まれ)

越谷市議会議員 (3期目)

役職: 「立憲・市民ネット」会派 代表
建設常任委員会 委員長
都市計画審議会 委員
空家等対策協議会 委員

細川たけし市議会レポート No.27
令和2年春号
発行 令和2年4月
発行人 細川たけし
制作発行 細川たけし事務所



- 弥栄小学校、北陽中学校、獨協埼玉高校、東海大学工学部、(国立)北陸先端科学技術大学院大学 卒業
- 元厚生労働大臣・細川律夫事務所勤務を経て、平成19年越谷市議会議員初当選
- 平成23年県議会議員選挙惜敗。運送会社に勤務しながら政治活動を行う。
- 平成31年越谷市議会議員選挙3度目の当選 ● 東大沢在住

令和2年3月定例会の報告 会期2月21日～3月18日 今定例会では以下の代表質問をいたしました

質問1・市民や児童・生徒に対するICTリテラシー習得の必要性について

答弁

市民に対しては—
●市民大学講座などによりICTの特徴や利用上の留意点などをテーマに取上げ、市民の意識啓発を図る
●問合せに関しては、ICT関係の学習機関やサークルなどを紹介
児童生徒に対しては—
●全校に学習者用タブレットを配備 ●プログラミング教育に向けて「越谷市プログラミング教育指導資料」を作成し各校に提供
今後もICT機器の利用環境の整備充実と、ICTリテラシーの習得を図ってまいります。



* ICTリテラシー → 「情報処理や通信技術を正しく使う能力やその知識」

裏面へ

質問 2・令和 2 年度の予算編成について

①令和 2 年度の予算編成での重点項目は?

答弁

重点項目として—

- 大規模保育所の建替えなど「子育てしやすい環境づくり」の推進
- 河川監視カメラの設置をはじめ、内水氾濫の予測、洪水ハザードマップの更新などを行う「災害に強いまちづくり」を意識した予算編成
- 公共施設等の老朽化対策として、小中学校の個別施設計画の策定
- 第一、第二体育館の建替え手法の検討などに取組みました。



②令和 2 年度の自主財源確保の取組みは?

答弁

歳入では—

- 的確な金額の把握に努める ●各種広告収入をはじめ、行政財産の貸付などによる財源確保

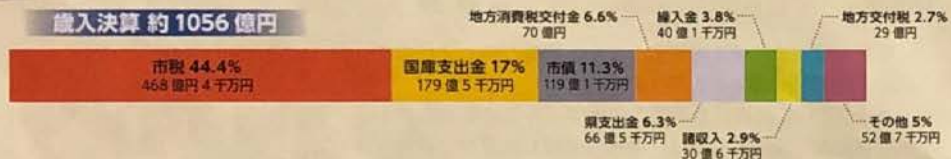
歳出では—

- 行政評価制度やインセンティブ制度を活用し、徹底したコスト削減と職員の意識改革
- 本市の魅力を高め、新たな自主財源を確保しうる施策の展開への積極的予算配分 などです。

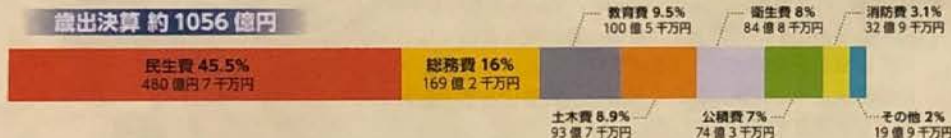
議会 Topics

令和 2 年度一般会計予算

歳入決算 約 1056 億円



歳出決算 約 1056 億円



〈解説〉

対前年度比 7.4% 増の約 1,056 億円で編成。歳入では市税で増額を見込むも、依然として厳しい財政状況が続いています。歳出では、河川監視カメラの設置や広域洪水ハザードマップの更新、大規模保育所の整備など市民に密着した事業の予算計上がされており、予算編成での努力が伺えます。地方自治体の多くが厳しい財政状況の中、「最小の費用で最大の効果」の取組みを行っています。越谷市においても限られた財源の効果的・重点的な配分が行われるよう、議員としてしっかりと行政チェックを行ってまいります。

質問 3・特殊詐欺について

①巧妙化する特殊詐欺に対する越谷市の取組みは?

答弁

昨年 1 年間、市内で発生した特殊詐欺の被害件数は 78 件で、被害金額は暫定値で約 1 億 2300 万円と件数・金額ともに増加しました。市の取組みとしては—

- 詐欺に関する通報が警察署に多く入った場合、防災無線と city メールにて注意喚起
- 「高齢者会食サービス」「老人クラブ」などにおいて詐欺防止のための出張講座や、年金支給日には「防犯キャンペーン」を実施
- 電話の呼出し音が鳴る前に警告メッセージが流れる「通話録音機器」の貸与事業…を行っています。



②小中学校に通う児童・生徒の保護者を対象に、詐欺防止のため祖父母へ連絡を取るよう促す考えは?

答弁

方法を含めて学校・PTA と相談していきます。今後も越谷警察・埼玉県・関係団体と連携、協力を図りながら被害防止に努めていきます。

新型コロナウイルス感染症への対策について

市長に「現状と取組み・高齢者施設への周知」、教育長には「教育機関等への周知と卒業式について」質問をしましたが、感染状況や対策が刻一刻と変わっている中、質問当時（3月2日）の答弁を掲載することは市民の皆様には誤解をまねくおそれがあると判断し、今レポートでは詳しい答弁内容を割愛させていただきました。最新情報は厚生労働省のホームページなどでご確認ください。

質問 4・健康施策について

①健康寿命延伸のためのフレイル予防についての取組みは?

答弁

フレイル予防の 3 つの柱である「身体活動」「栄養」「社会参加」に対し健康づくり事業（ロコモ予防チャレンジ教室、生活習慣病予防料理教室、お口と栄養と運動の元気塾など）を行っています。今後も 3 つの柱に即した取組みを進めていきます。

②生活習慣病予防についての取組みは?

答弁

特定健診の受診率向上のため—

- ナッジ理論を活用した着せかぎによる年代別の個別通知を開始
- 健診受診後には説明会を開催し特定保健指導を実施
- 「チームマイナス 3 キロ」「生活習慣病予防セミナー」、 「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」などを実施

今後も市民一人ひとりが積極的に生活習慣病予防に取組める環境づくりに努めます。



③睡眠障害の取組みは?

答弁

「いきいき越谷 21」の計画に基づき、睡眠による休養の重要性や不眠が及ぼす影響など、ホームページや広報紙等で周知に努めるとともに、不眠などで悩みを抱えた方が必要な相談につながるよう、支援体制を充実していきます。

質問 5・誰もが住みやすいまち・越谷市について

①障がい者の就労支援についての取組みは?

答弁

障害者総合支援法に基づく介護給付においては、自宅や職場で働く際に給付を受けることができるサービスはありません。現在、国において現行制度の問題点抽出が行われており、就労中や通勤時の企業への助成を拡充していく検討が進められています。市でも機会を捉え、国や県に対し就労支援の拡充を要望していきます。

②母子世帯の居住支援の取組みは?

答弁

母子・父子や寡婦世帯を対象に子育てや仕事、経済的な不安などの生活全般について、母子・父子自立支援員が相談に応じています。居住の相談では、公営住宅制度などの案内や母子・父子寡婦福祉資金制度を案内。市営住宅への優先入居策については当選倍率において優遇措置を設けています。住宅のセーフティーネットにおいては制度の周知や埼玉県居住支援協議会との連携により、母子世帯を含めた住宅確保要配慮者の居住の安定を図っていきます。

③市役所庁内における女性の活躍推進への取組みは?

答弁

庁内の「管理職に占める女性比率」は近年上昇しており、管理職を目指す女性職員が徐々に増えていると認識しています。「男性の育児休業取得率」については休暇制度を周知するハンドブックの配布などもあり、取得率は少しずつではありますが上昇しています。今後も国や他団体の動向を十分注視し、越谷市の実情を踏まえた目標値の引上げなど検討していきます。

越谷市議会では本会議の様様をインターネット中継しております
(過去議会の録音も視聴できます)

越谷市議会

検索

